

車種別取付資料

BOX No. 804654

車両情報

トヨタ プリウス
令和5年1月～

MXWH6# / ZVW6#系

1 / 8 ページ

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt. ライトキャンセルユニット202
(商品コード: EP202)

エンジンスタートを使用する際の重要事項！

※この説明書ではエンジンスタートでエンジンをかける時に必要な手順を説明しています。

1 エンジンスタートでエンジンをかけるときの準備

お車から降りて、全てのドアを閉めて運転席ドア付近にて必ず**エンジンスタートのリモコン**でドアロック操作を行い施錠してください。



エンジンスタートで
ドアロック



注意！スマートエントリーまたは
純正キーレスエントリーでドア
ロックはしないでください。
(エンジンスタートでエンジンが
かかりません。)

2 エンジンスタートでエンジンをかける

エンジンスタートのリモコンと車の電子キーを3cm
以内にぶら下げた状態でエンジンをかけてください。



エンジンスタートで
スタート

3 車両に乗り込むときにすること

エンジンスタートによるアイドリング中、もしくは
停止後



エンジンスタートで
アンロック

4 エンジンスタートでエンジンが始動しないときは

エンジンスタートでエンジンをかける時の準備が、正しく行われているか確認してください。
・お車から降りたときに、**車両のスマートエントリーまたは純正キーレスエントリーでドアロックをしていませんか？**
その際は①**純正キーレスエントリーが固く場所**から、純正キーレスエントリーでアンロックを行ってください。
その後で②エンジンスタートでドアロックを行ってください。



①純正キーレスエントリーで
アンロック



②エンジンスタートで
ドアロック

5 お車のオートアラーム（装備車のみ）の警報が作動して、プッシュボタンが反応しないときは

エンジンスタートを使用しない時の**ドアロック・アンロックはスマートエントリーもしくは純正キーレスエントリーとNEXTLIGHTの併用はできません。**
必ずドアロックした方でアンロックを行ってください。併用してしまうと、オートアラーム（装備車のみ）が誤作動し、プッシュボタンが反応しない場合があります。



併用不可

併用してしまうと



オートアラームの警報が作動する

プッシュボタンを押しても
反応しない

慌でずに！

純正キーレスエントリーのアンロックボタンを押すことでオートアラームの
警報が止まり、プッシュボタンでエンジンもかけられます。



純正キーレスエントリーで
アンロック

車種別取付資料

BOX No. 804654

車両情報

トヨタ プリウス
令和5年1月～

MXWH6# / ZVW6#系

2 / 8ページ

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt.

ライトキャンセルユニット202
(商品コード: EP202)

重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、スマートキーコンピュータASSYのカプラの抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

① 注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのNEXT LIGHT(商品コード:ESLT1)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード:T352K)が同梱されています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(6 / 8ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・3cm以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

① ライトキャンセルユニット202について

- ・オプション品のライトキャンセルユニット202を取り付けする事により、エンジンスターターにてアイドリング中、ヘッドライトを含むランプ類を点灯しないようにする事ができます。
- ・ライトキャンセルユニット202を取り付けしない場合は、車両のランプスイッチが常時「AUTO」のポジションにあるため、夜間等で周囲が暗いときにエンジンスターターによるアイドリング中は、ヘッドライトを含むランプ類が点灯したままになります。車両側の機能による動作のため異常ではありません。アイドリングが停止するとランプは消灯します。

① 注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、ぶら下げた状態で送信操作をしてください。

重要！

シリアル No. BM0025701以降の製品を必ず使用してください。
シリアル No. BM0025700以前の製品はエンジンスターターにて、
エンジンが始動しません。

① 車両のオートアラームについて

- 車両のオートアラームがセットされた状態でエンジンスターターによる始動を行わないでください。オートアラームの警戒中はエンジン始動時に数秒間警報が作動します。(警報のホーンが鳴りハザードが点滅します)
- エンジンスターターを使用する(始動を行う)場合は、エンジンスターターのリモコンによりドアロックを行い、車両側の操作(スマートエントリーまたはキーレス)ではドアロックを行わないでください。

車種別取付資料

BOX No. 804654

車両情報

トヨタ プリウス
令和5年1月～

MXWH6# / ZVW6#系

3 / 8 ページ

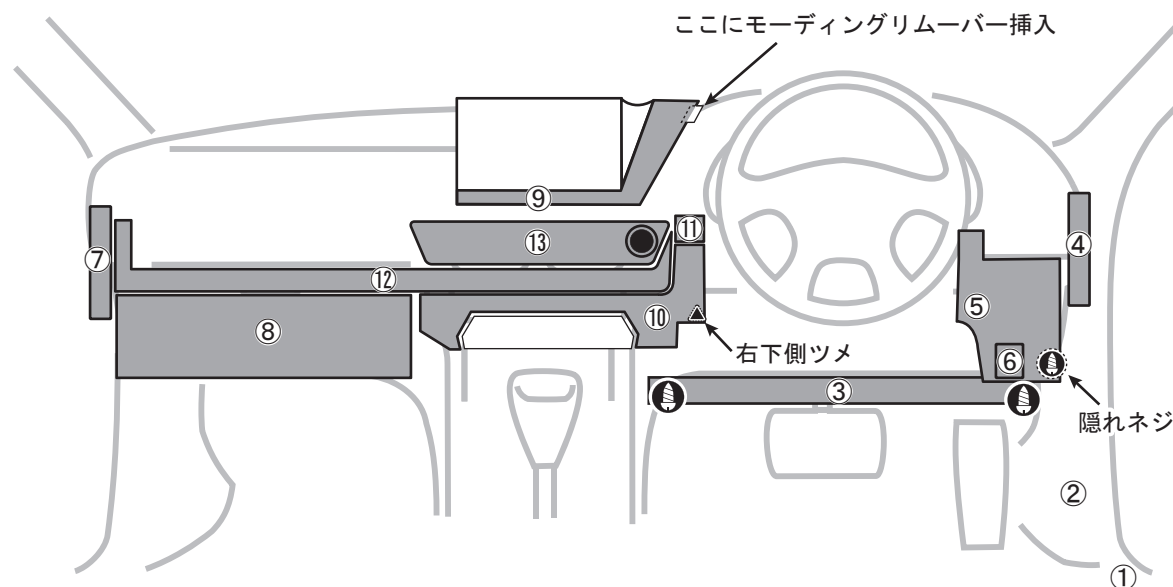
❶ 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt.

ライトキャンセルユニット202
(商品コード: EP202)

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、4 / 8 ～ 8 / 8 ページをご覧ください。



❶ カバー類の取り外し方（運転席側～センター～助手席上側）

- ① 右サイドステップカバーを外す。…前方と後方の内側のツメから外す。
- ② 右サイドカバーを外す。…奥のクリップを外してから、カバーを内側へ引っ張りクリップ(上下に各1箇所)を外す。
- ③ アンダーカバーを外す。…左右下側のネジ(各1本)を先に外してから手前側のフック(2箇所)を外し手前側へ引いて外す。
カバーを外してからDLC(診断コネクタ)と足元照明のカプラを外す。
- ④ インストルメントサイドパネルRHを外す。…手前下側からクリップ(5箇所)のかん合を外す。
- ⑤ インストルメントパネルフィニッシュパネルLWRを外す。…右下側のネジを外してから、手前側へ引いてクリップ(8箇所)のかん合を外す。
- ⑥ フードロックレバーを外す。
- ⑦ インストルメントサイドパネルLHを外す。…手前下側からクリップ(5箇所)のかん合を外す。
- ⑧ グローブBOXを外す。…左側のダンパー先に外してから左右のストッパーを押して外し、グローブBOXを開いて手前側へ水平に引いて外す。
- ⑨ ディスプレイオーディオ(ナビ)右側から下側周囲のパネルを外す。
…右上側の矢印部へモーディングリムーバーを挿入して浮かせてから、パネルを手前側へ引いてクリップのかん合を外す。
- ⑩ インストルメントパネルフィニッシュパネルLWR CTRを外す。…左側から順番に手前側へ引いてクリップを外し、右下側のツメを上へ上げてから引いて外し、パネルを手前側へ引いて上側のクリップを外す。
- ⑪ インストルメントクラスタフィニッシュSUB-ASSY LWR CTRを外す。
…パネルを手前側へ引いて上下のクリップを外す。
- ⑫ インストルメントクラスタパネルガーニッシュASSYを外す。…パネルを手前側へ引いてクリップ全体のかん合を外す。
- ⑬ インストルメントパネルレジスタASSY(パワースイッチ付き)を外す。
…手前側へ引いてクリップ(7箇所)のかん合を外す。

止めネジ等

ナット ビス 隠れネジ

車種別取付資料

BOX No. 804654

車両情報

トヨタ プリウス
令和5年1月～

MXWH6# / ZVW6#系

4 / 8 ページ

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt.

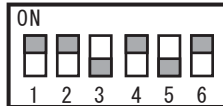
ライトキャンセルユニット202
(商品コード: EP202)

❗ 車両によりDIP-SWの設定が異なります。必ず下記を参照してください。

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にDIP-SWをセットしてください。
ハーネス接続してから、DIP-SWをセットしても設定されません。
車両によりDIP-SWの設定が異なります。
必ず下記の通り設定してください。
設定を変更する場合は、ハーネス接続を一旦外してください。

DIP-SW



❗ 最初にこちらのDIP-SWにて設定

リレーユニットのDIP-SWは、1番・2番・4番・6番をONにセットしてください。
他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

DIP-SW



❗ DIP-SWを上記に設定してリモコンで「START」送信しても電子キーの認証エラーになる場合

リレーユニットのDIP-SWは、1番・6番をONにセットしてください。
他のスイッチはOFFのまま。(出荷時は、全てOFFにセットされています。)

❗ DIP-SW設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはDIP-SW設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、DIP-SWの1番から順番に6番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

❗ 最初にこちらのDIP-SWにて設定

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ピピーツ	ピピーツ	ブブツ	ピピーツ	ブブツ	ピピーツ

❗ DIP-SWを上記設定してリモコンで「START」送信しても電子キーの認証エラーになる場合

1番	2番	3番	4番	5番	6番
ピピーツ	ブブツ	ブブツ	ブブツ	ブブツ	ピピーツ

❗ 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ～5 / 8 ページを参照してください。

専用ハーネス

T352S

❗ 取り付け方法

※リレーユニットのCN1コネクタを接続する前に、必ずDIP-SWを指定されたポジションに設定してください。

- ① 専用ハーネスの10P中継コネクタを、プッシュスタートスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
- ② 専用ハーネスの7P中継コネクタを、フットブレーキ上側のカプラに割込接続する。
- ③ 専用ハーネスの各配線をそれぞれエレクトロタップ（白色）を使用して5 / 8 ページで指定した場所に接続する。
- ④ アース（黒色）を、指定位置に固定する。
- ⑤ 12PコネクタをリレーユニットのCN1に接続する。

車種別取付資料

BOX No. 804654

車両情報

トヨタ プリウス

令和5年1月～

MXWH6# / ZVW6#系

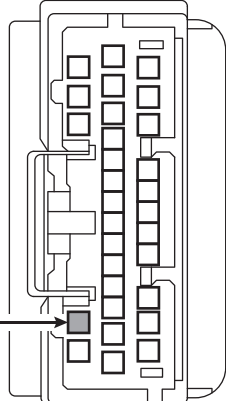
5 / 8 ページ

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt.

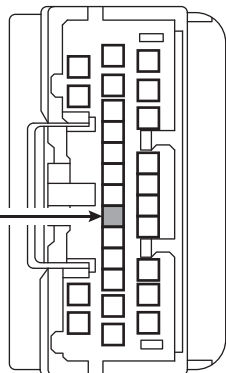
ライトキャンセルユニット202
(商品コード: EP202)

スマートキーコンピュータASSY
一番上側
30P白色カブラ



専用ハーネス
LF(赤)
緑

スマートキーコンピュータASSY
上から2番目
27P白色カブラ



専用ハーネス
CSEL(白)
紫

① LF(赤)とCSEL(白)配線の接続について

LF(赤)とCSEL(白)は運転席側から助手席へ配線の延長が必要です。
延長用の電線は、CN2ハーネスの紫色と灰色を約100cmの長さでカットして作成してください。
専用ハーネスのLF(赤)を延長用の紫色電線へ接続、CSEL(白)を灰色電線へ接続して配線を延長してから助手席の配線先へ接続をしてください。

並んでいる一番右側の
ユニットがスマートキー
コンピュータASSYです。

プッシュスタートスイッチの裏側
12P黒色カブラ

専用ハーネス

12Pコネクタを割込接続

フットブレーキ上側
7P青色カブラ

専用ハーネス

7Pコネクタを割込接続

① 専用ハーネスのアース（黒）取り付け
位置：右サイド上側のアースポイント
のボルトに共締めする。

① 専用ハーネスの取り付け方法は、本ページと
4 / 8 ページを参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは
6 / 8 ページを参照してください。

① ライトキャンセルユニット202の取り付けは
7 / 8 ページ～8 / 8 ページを参照してくださ
い。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

車種別取付資料

BOX No. 804654

車両情報

トヨタ プリウス

令和5年1月～

MXWH6#／ZVW6#系

6／8ページ

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt.

ライトキャンセルユニット202
(商品コード：EP202)

① 特有の注意事項

※エンジンスタートでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック／アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、電子キーの操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。

なお、NEXT LIGHTのリモコンによるアンロック操作は、エンジンスタートによるアイドリング中のみ使用できます。

※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてください。…エンジンスタートにてエンジンがかからなくなります。

① CN2ハーネスについて

オプション部品のボンネットセンサーⅡ（商品コード：EP171）を取り付ける場合は、付属の取付説明書を参照してください。

① 取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

① 車両のイグニッションをONにする。

② リモコンでSTOPを押す。

③ 車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約3秒後）ブレーキを放す。

④ 車両のイグニッションをOFFにする。

⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容（リレーユニットCN2線色）

車両配線色

サイドカバー内
一番下側
20P 黒色カプラ

サイドカバー内
上から2番目
18P 白色カプラ

① 運転席ドアの開閉のみ検出

ドア（紫）
赤

ドアロック（灰）
灰

アンロック（黄）
白

① CN2のドアロック（灰）・アンロック（黄）が長いので必要な長さにカットして接続してください。
紫色と灰色の電線は約100cmでカットしたものを5/6ページへ記載した延長用電線として使用します。

車種別取付資料

車両情報

トヨタ プリウス
令和5年1月～

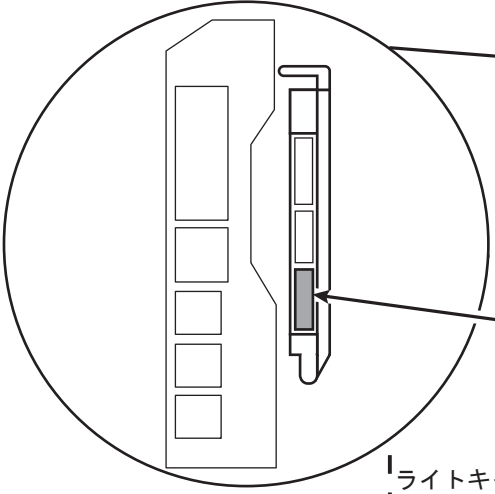
MXWH6#／ZVW6#系 7／8ページ

① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt. ライトキャンセルユニット202
(商品コード：EP202)

① ライトキャンセルユニット202を取り付けする場合は必ず
7／8ページ～8／8ページを参照して作業①～作業③の
順番で取り付けを行ってください。

メインボデーECU拡大図

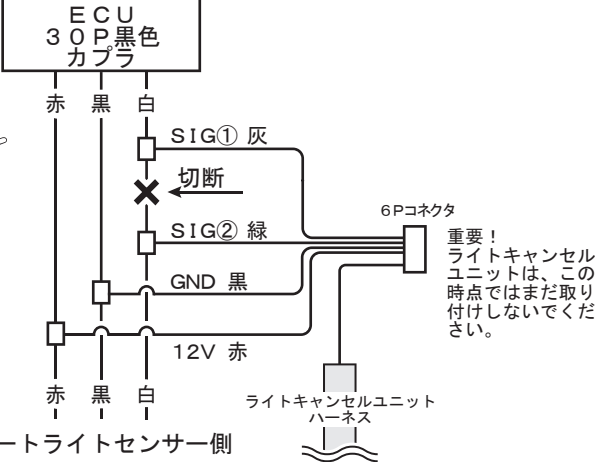
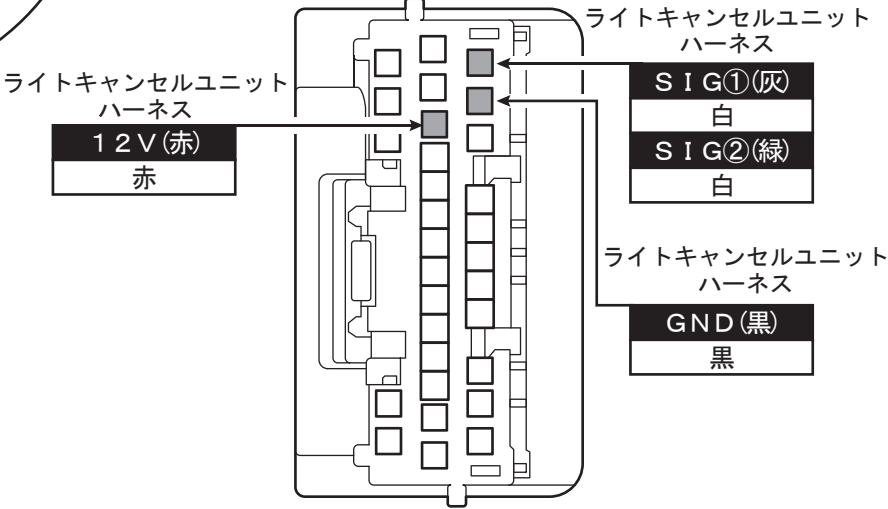


メインボデーECU

作業① ライトキャンセルユニット配線の接続方法

メインボデーECU右側
2個ある下側
30P黒色カプラ

① ライトキャンセルユニットハーネスの灰色と緑色配線は、車両側メインボデーECU内の30P黒色カプラの白色線を切断してエレクトロタップで接続する。
灰色と緑色配線は、接続先を逆にしないように注意すること。



配線内容(ライトキャンセルユニットの配線色)
車両配線色

① 接続後、エレクトロタップから白色配線がはみ出さないように処理して、絶縁テープを巻いてください。

車種別取付資料

車両情報

トヨタ プリウス
令和5年1月～

MXWH6#／ZVW6#系 8／8ページ

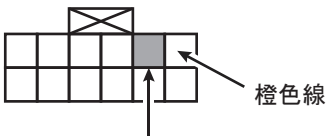
① 全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

Opt. ライトキャンセルユニット202
(商品コード：EP202)

作業② ライトキャンセルユニットハーネスの 端子付き空色線の接続

専用ハーネスT352Sの12Pカブラの指定
した空き端子へライトキャンセルユニットハー
ネスの端子付き空色線を向きを間違えないよう
にしっかりと挿し込む。

T352Sの12Pカブラ
挿し込み位置
(ハーネス側より視)



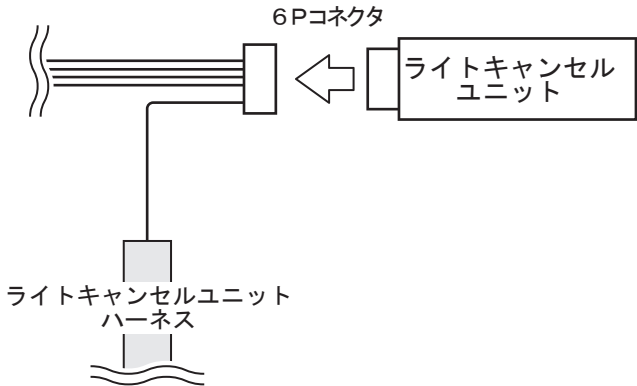
端子挿入箇所

端子付き線(空色)
空き端子

ライトキャンセルユニット
ハーネス

作業③ ライトキャンセルユニットの取り付け

全ての配線の接続が完了してから、ライトキャンセル
ユニットをライトキャンセルユニットハーネスの6P
コネクタへ取り付けする。



配線内容(ライトキャンセルユニットの配線色)

車両配線色

NEXT LIGHT 配線セルフチェック

ESLT1

令和 2年 9月18日

◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN-1・CN-2 コネクタをハーネスから外してからDIP-SWを全て「OFF」のポジションにセットしてください。

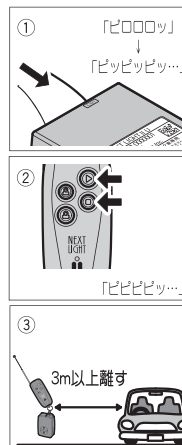
- ❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー ブブー」が継続した場合はリモコンで「STOP」操作を行い、音が変わることを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

2 12V配線、GND線のチェック

- ①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロ」または「ピピー」は出ますか？

YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が出ない場合は12V(黄色)配線、GND線を点検してください。

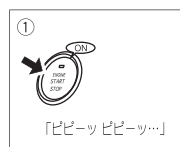
- ②リモコンで「START&STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ ピピピピッ (継続)」に変わります。
- ③リモコンと電子キーを車両から3m以上離れた車室外へ出してください。



3 LF配線のチェック

- ①車両のプッシュボタンを1回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ ピピーッ」に変わりますか？

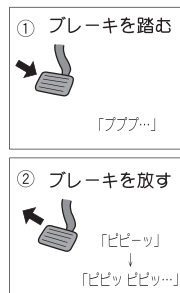
YES: 次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はLF配線(赤色)を点検してください。



4 STOP-1出力配線のチェック

- ①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「プププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はSTOP-1出力線を点検してください。

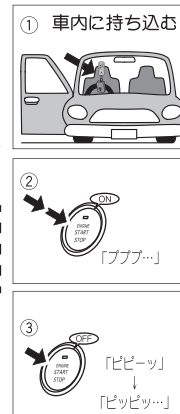


5 IG1入力配線のチェック

- ①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。
- ②車両のプッシュボタンを2回押してIG電源をONにしてください。
・ブザー音が「ププ・・・(継続)」に変わりますか？

YES: IG電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
NO: 音が変わらない場合はIG入力(橙色)配線を点検してください。

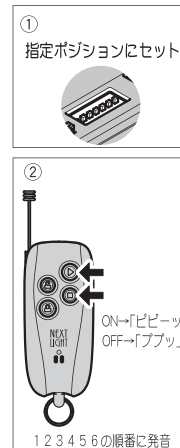
※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを1回閉めてから開けると音が止まります。



6 DIP-SWの設定とチェック

- ①DIP-SWを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。
- ②リモコンで「START & STOP 同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でDIP-SWの1番から6番までの設定状態をゆっくり発音します。「ON」の状態は「ピピーッ」、「OFF」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例: 2番と5番がONの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」



7 配線セルフチェック完了

- ①リモコンで「STOP」操作をしてください。
ブザー音「ピピッ (継続)」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約6秒以内にブザー音「ピロロロ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。

- ②初期設定(前ページ参照)を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。

